次世代育成支援に関するアンケート調査(就学児童対象) 對筒の宛名のお子さんの保護者の方に答えていただくアンケートです。

【ご協力のお願い】

ひころ 日頃から箕面市政に関し、ご理解、ご協力をいただき本当にありがとうございます。

このプランが平成21年度に期間満了を迎え、次期子どもプランを策定するに際して、これまでの子どもに関する施策を一層充実させるため、「お子さんの生活実態や保護者の方の子育てに関するお考えやご意見」を把握することを目的として、このほど「次世代育成支援に関するアンケート調査」を実施することとなったものです。

この調査は、「統計法」第8条に総務大臣への届け出が義務付けられている「届出統計調査」で、アンケートの対象は「箕面市在住で、0歳~小学6年生までの乳幼児・児童がいらっしゃる家庭」の中から、無作為に抽出した約3,600人の方々です。

なお、統計法の定めにより、調査票の記入内容を漏らしたり、他の目的に使用したりすることは固く禁じられており、回答いただいたアンケート内容は数字で統計的に処理した後、本市や国、大阪府の「次世代育成支援施策の検討」にのみ利用するもので、回答者個人を特定することは一切ありませんのでご理解の上、ご協力お願いいたします。

 平成21年1月

 まのましきょういくいいんかい

 箕面市教育委員会

**にゅう かん ねが ねが 【記入に関するお願い】

1.このアンケートは子育でに関するものです。日本語の対応が困難な場合、どなたかに記入を 頼んでください。

This questionnaire is about raising children . In case you find difficulty with Japanese language , ask your family members or friends to fill out.

- 2.回答は、この調査票の封筒の宛名のお子さんの、ご家族、同一世帯の大人の方なら、どなたが記入していただいてもけっこうです。
- 3. 質問ごとに、あてはまる答えの番号に をつけてください。()内には数字等を直接記入 してください。
- 4. 選択肢の中で「その他」を選ばれた際、()がある場合は()内に具体的な内容を記入してください。
- 5.設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、説明や矢印()に 注意してください。特に注意書きのない場合は、次の設問に進んでください。
- 6. お手数ですが、記入が終わりましたらアンケート調査票を、同封の返信用封筒に入れて、 **2月12日(木)までに** 近くのポストに投函してください。 <u>切手はいりません。</u>
- 7. 不明な点がある場合、調査に関するお問い合わせの際は下記までご連絡ください。

箕面市教育委員会 子ども部 子ども政策課電話 (724)6931 FAX (721)9907 E-mail childpolicy@maple.city.minoh.lg.jp

	1.調査対象 (のお子さんと	ご家族の)状況についておうか:	がいします。
		<u>-</u> だく方はどな#	こですか。訳	ょうさだいしょう 関査対象となるお子さんから	うみた続柄でお答えく
ださ	しし。 □ 1.母親	2.父親	3 . 祖久		
J	1 . 少亦		J . TE/	人女 4.700世()
問 1	まょうさたいしょう ここ 調査対象のお子			ください。	
ļ	平成 () 年 () 月 生	e まれ	
99 a	ちょうさたいしょう こ	— / ふく 士	ニュー ヘドル	 ずう きにゅう ーノ とさ ナハ また	
問 2	調宜刈家いのする では、 る場合は、末子	であるという。 の 年齢(平成20	チるかいへ。 2年4月1日]	ずう 数を記入してください。また fwäin ねwhin 現在の年齢)を記入してくだ	、2人以上いりフレヤ さい。
,	子どもの数() 人	************************************) 歳
!	* 12 5	かず かんにん		<u> </u>	
問3			ですか。希望	夏にんずう きにゅう 【人数を記入してください。	
ĺ	予どもの数(<u>.</u>) 人		
問 4	ちょうさたいしょう ≔本対象のお子	さんと同民・i	^{んきょ} デビさわ <i>て</i> し	いる方はどなたですか。あて	こけまるものすべてに
미 ㅜ	神量パネジシュ をつけてくだ	- こんとごをがら できない。続柄は	上声ともしょう テょうきたいしょう 調査対象ので	お子さんからみた関係です。	. はなるひい <u>ょうこに</u>
	<u>ع</u>	っきょ 別居している方		きんきょ 近居してい	ハる方
į	' In	川工 しょしょう		カカカ ぶんりかりてしど	. + + 11
I	ちちおや	<u> </u>		(概 ね 3 0 分以内程度の)行き来できる範囲)
	1 . 父親 tutate			1 . 父親 ははあゃ	かた。 できる範囲)
	1 . 父親 2 . 母親			1.父親 2.母親 - E) 行き来できる範囲)
	1 . 父親 2 . 母親 3 . 祖母 4 . 祖父			1 . 父親 2 . 母親 3 . 祖母 4 . 祖父	がた。 か行き来できる範囲)
	1 . 父親 2 . 母表 3 . 祖母 4 . 独为的人 ************************************			1 . 父 ### 2 . 母 ## 3 . 祖 # 母 # A . 祖 # A . 祖 # A . #	が か行き来できる範囲)
	1 . 父は親 2 . 母を親 3 . 祖を祖 4 . 祖を知 5 . 兄弟姉妹 6 . その他()	1 . ジャ 2 . ジャ 3 . 祖 の 4 . 祖 の 5 . 兄 弟 姉 6 . その他 ()
	1 . 父は親 2 . 母を親 3 . 祖を祖 4 . 祖を知 5 . 兄弟姉妹 6 . その他(また 朝出張等で別居	<u>)</u> されている父	1 . ジャ 2 . ジャ 3 . 祖 の 4 . 祖 の 5 . 兄 弟 姉 6 . その他 ()
問 5	1 . 父は母。 2 . 母。祖。 4 . 祖。公 5 . 兄。 6 . その他 6 . その他 9 10 . 本子 10 . 本子 11 . 公 12 . 本子 13 . 在 . 在 . 在 . 在 . 在 . 在 . 在 . 在 . 在 .	^{きしゅっちょうなど べっきょ} 期出張等で別居で		1 . ジャ 2 . ジャ 3 . 祖 の 4 . 祖 の 5 . 兄 弟 姉 6 . その他 () こください。
問 5	1 . 父は母。	************************************	える人はい ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1 . 父はまか。 まままか) こください。
問 5	1 . 父は母を親は母を祖を記した。 2 . 母を祖を祖を記した。 4 . 確ないたがまた他でも 5 . そのになった。 6 . そのになった。 1 . に日常的にはいる。 1 . に日常的に祖	朝出張等で別居: を預かってもら ^{(な} 母などの親族	える人はい ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1 . ジャ 2 . 受はまれ 3 . 祖母 4 . 祖父 5 . 兄弟姉妹 6 . その他(をいっては、「同居」として ますか。あてはまるものす。) こください。 べてに をつけてくだ
問 5	1 . 父は母・親は母・祖・祖・公は母・祖・祖・公は母・祖・祖・公は母・祖・祖・公が弟・他・古・皇・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古・古	朝出張等で別居: を預かってもら ^{(な} 母などの親族	。 える人はい 、 に預かって は祖父母な	1 . ないのではますか。あてはまるものすったもの親族に対していては、「同居」としていますか。あてはまるものすったもの、ででは、「対している。」というないでは、「同居」としている。これでは、「同居」としている。これでは、「同居」としている。これでは、「同居」としている。これではまるものする。これでは、「同居」としている。これではまるものする。これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、これでは、「もらえる」が、「もらえる」が、「もらえる」が、「もらえる」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「もっちょうない」が、「しょくない」が、「しょくない」が、「しょくない」が、「しょくない」が、「しょくない」が、「しょくない。」は、しょくない。」は、「しょくない。」は、しょくない。」は、しょくない。」は、しょくな) こください。 べてに をつけてくだ

5.いずれもない 問6へ

問5で1または2に をつけた 方におうかがいします。

問 5-1 祖父母などに類かってもらっている状況について、あてはまるもの<u>すべてに</u>をつけてください。

- 1.祖父母などが孫を預かることについては、特に問題はない
- 2.祖父母などの身体的負担が大きく心配である
- 3.祖父母などの時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たちも親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 . その他(

問 5 で 3 または 4 に をつけた方におうかがいします。

問 5 - 2 友人や知人に預かってもらっている状況について、あてはまるもの<u>すべてに</u>をつけてください。

- 1.友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
- 2.友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3.友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たちも親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 . その他 (

すべての方におうかがいします。

- 問6 調査対象のお子さんの身の回りの世話などをまにしている方はどなたですか。あてはまる もの1つに をつけてください。続柄は調査対象のお子さんからみた関係です。
 - 1 . 主に父親
- 2.羊に母親
- 4 .その他(
- 問7 お住まいの地域(小学校区)はどちらですか。わからない場合は、お住まいの町丁目を記入 してください。
 - ^{みのましょうがっこうく} 1.箕面小学校区

4 . 萱野小学校区

- 2. 西小学校区
- 5 . 北小学校区
- 8.西南小学校区
- 7 . 南小学校区 1 0 . 豊川南小学校区
- 1 1 . 中小学校区
- 1 3 . 豊川北小学校区
- 14.わからない 町名【
- 3.止々呂美小学校区
- 6 . 萱野北小学校区
- 9. 萱野東小学校区
- 12.東小学校区



2 . 調査対象のお子さんの親御さんの就労状況についておうかがいします。

- 現在の就労 状 況 (自営業、家族従事者などを含む)について、あてはまるもの1つに 問 8 をつけ、数字を記入してください。
 - (1) 父親 (母子家庭の場合は、記載不要)
 - しゅうろう 「1.フルタイムで就労している(育休・介護休業中は含まない)
 - 2.パートタイム、アルバイトなどで就労している
 - 3.フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
 - 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 5.これまでに就労したことがない

《1または2にをつけた方は、あわせてお答えください。》

1または2と回	いとう 回答した方	Ī	2 と回答した方
へいきんてき しゅうろうにっすう 平均的な就労日数・	動務時間		てんかんき ほう フルタイムへの転換希望
1週の就労日数	: [] E	ァ) ^{たほう} ア)希望がある
1日の勤務時間	: [^{じかん}]時間	^{* ts j} イ)希望はあるが予定はない
帰宅時間	: []時頃	。 ウ)希望はない

(2) 母親 (父子家庭の場合は、記載不要)

- 1.フルタイムで就労している(育休・介護休業中は含まない)
- 2.パートタイム、アルバイトなどで就労している
- 3.フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない

問8-1へ

5.これまでに就労したことがない

《1または2にをつけた方は、あわせてお答えください。》

•	1 または 2 と 🖺	答した	方	2 と回答した芳
	へいきんでき しゅうろうにっすう 平均的な就労日数・	* 動務時	かん 片間	てんかんき ほう フルタイムへの転換希望
	1週の就労日数	: [] E 5	ア) ^{た望} がある
	1日の勤務時間	: []時間	ィ) ^{*タ ぼぅ} イ)希望はあるが予定はない
	きたくじかん 帰宅時間	:[- b ਹੱਤ]時頃	ゥ。 ・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
	キャノ 1* か/		1 4 / 4 1 1	- 4 2 - 4011

きたくじかん 帰宅時間については、24時間制で記入(例:夜8:00 20:00)してください。

問8の「(2)母親」で4または5に をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問9へお進み下さい。

問8-1 母親の就労希望はありますか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけ、数字を記入してください。

- lt1.あり(すぐにでも若しくは1年以内に希望がある) 2.あり(<u>1年より先</u>で、子どもがある程度大きくなったら就労したい)
- まょうきたいしょう こ ふく いちばんちい こ なんさい しゅうろう !! 調査対象のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を!
 - ・ 希望されますか。____(____)歳になったとき
- 問 9 へ 3.なし

問8-2へ

		/)·/Ξ	
問8-1で1	または2に	をつけた方におうかがいします。	

- 問8-2 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけてください。また、パートタイム、アルバイトなどによる就労を希望される場合は、数字を記入してください。
 - 1.フルタイムによる就労
 - 2.パートタイム、アルバイトなどによる就労 希望する1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間について数字をご記入く ださい。 1週当たり() 日 1日当たり() 時間
- 問8-3 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけてください。
 - 1. 学童保育*などのサービスが利用できれば就労したい
 - 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
 - 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
 - 4.配偶者の育児、家事への協力が得られない
 - 5. 働くことに家族や親族の理解が得られない
 - 6.その他(

*学童保育…保護者が就労などにより、放課後家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもが生活する場を提供するものです。 箕面市には、13箇所の学童保育室があります。

【対象】市内の小学校 1 年生~ 3 年生(但し、障害のある子どもは 6 年生まで) 【保育料】毎月5,700円 【おやつ代】毎月1,800円

すべての方におうかがいします。

- 問9 調査対象のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけてください。
 - 1.離職した 問9-1へ
 - 2.継続的に働いていた(転職も含む)
 - 3. 出産 1年以前にすでに働いていなかった

問10へ

問9で1に をつけた方におうかがいします。 該当しない方は、 問10へお進みください。

- 問9-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスなどや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。最もあてはまるもの<u>1つに</u>をつけてください。
 - 1.保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
 - 2. 職場において育児休業制度などの仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい 環境が整っていれば、継続して就労していた
 - 3.保育サービスと職場の両立支援環境がどららも整っていれば、継続して就労していた
 - 4. 配偶者の育児、家事への協力が得られなかった
 - 5. 働くことに家族や親族の理解が得られなかった
 - 6.制度や環境に関係なく、家事・出産・育児に専念するため自発的にやめた
 - 7.その他(

3. すべての方に学童保育の利用についておうかがいします。

	げんざい	がくどうほいく りよう		
問 1 0	現在、	学童保育を利用していますか。	あてはまるもの1つに	をつけてください。

- 1. 利用している
- 2.調整して利用できた(育児休業を切り上げるなど)

まょうせい ないよう 調整した内容 (_____

3. 利用していない 問 10-3へ

問 10 で1または 2 に をつけた \hat{r} におうかがいします。

問10-1 学童保育の利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由について、あてはま るもの1つに をつけてください。

〔利用日数など〕

)旨くらい利用 1 週 当たり (

うち、学校休業日・土曜日の利用 【1.ある 2.ない】

〔刹角している弾面〕

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1.現在就労している
- 2. 就労予定がある/ 求職中である
- 3.家族・親族などを介護しなければならない
- 4. 病気や障害がある
- 5. 学生である
- 6. その他(

問10-2 学童保育を利用されて、よかったことはありますか。あてはまるもの<u>すべてに</u>をつけ てください。

- 1.安心して就労できた
- 2.友達と遊べる機会が増えた
- 3 . 異年齢の子どもと交流できた 4 . 親同士の交流が深まった

- 5. その他() 6. 特にない

問 10 で 3 に をつけた方におうかがいします。

問10-3 今後、学童保育を利用したいとお考えですか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけてくださ 610

1.利用したい 週() 旨くらい

うち、学校休業日・土曜日の利用 【1.ある 2.ない】

日曜日・祝日の利用 【1.ある

2.ない 】

2.今後も利用しない

すべての方におうかがいします。
問10-4 本市では、学童保育にあわせ、「自由な遊び場開放事業」として、いまうがく思いないにようかでは、学童保育にあわせ、「自由な遊び場開放事業」として、いまうがく思いない。 に自由に遊べるよう、市内全ての市立小学校の体育館や運動場、余裕教室の一室を子どもたちの遊び場として開放していますが、その利用意向はありますか。あてはまるもの1つに
1.意向がある 週 () 日くらい 2.意向がない
問10-5 小学校4年生以降の放課後のすごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまるもの <u>すべてに</u> をつけてください。
1. 学童保育を利用したい 小学校() 年生まで利用したい 2. 自由な遊び場開放事業を利用したい 3. クラブ活動など習い事をさせたい 4. 利用を希望するサービスは特にない 5. その他()
4.調査対象のお子さんの病後児保育についておうかがいします。
問 1 1 この 1年間に、調査対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまるもの <u>1つに</u> をつけてください。 1 . あった 問 11 - 1 へ 2 . なかった 問 12 へ
問 11 で1に をつけた方におうかがいします。お子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育などの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法と仕事を休んだ日数について、お答えください。
問11-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまるもの <u>すべてに</u> をつけ、それぞれの日数を記入してください。〔半日程度についても1日としてカウント してください。〕
1. 父親が休んだ ()日 2. 母親が休んだ ()日 3. (同居者を含む)親族・知人に預けた ()日
4. 就労していない保護者がみた 5. 病後児の保育サービスを利用した(保育所で実施しているサービスを含む) ()日
6.ベビーシッターを頼んだ ()日 7.ファミリーサポートセンターにお願いした ()日 8.仕方なく子どもだけで留守番をさせた ()日 9.その他() ()日
9. その他() () 自
問 11 - 2 へ

問 11-1 で 1~3 に をつけた方におうかがいします。	
問11-2 その際、できれば病後児保育サービスなどを利用したいと	:思われた日数はどれくらいあ
りますか。日数を記入してください。(ない場合は、「0」	とご記入ください。)
がようて じょいく 病後児保育についての説明は、別紙を参照してください。	
できれば病後児保育サービスなどを利用したい	計算() 日
問 11-2 で「できれば病後児保育サービスなどを利用したい」 日数を1日以上と言	_{にゅう} かた 己入された方におうかがいします
間11-3 その際、病後児保育サービスを利用されなかった理由はと	
まるもの <u>すべてに</u> をつけてください。	-Wayacceyn, oca
1.身近にない 2.サービスを知	
3 . 料金が高い 4 . 診断書の提出	など手続が煩雑
5 . 早朝、深夜の対応ができない 6 . その他 ()
5 . すべての方に調査対象のお子さんの一時剤	ずかりについて
おうかがいします。	
問12 この1年間で、私用(買物、習い事、スポーツ、会合、美容に 冠婚葬祭や保護者の病気、あるいは就労のため、お子さんを家	。 院など)やリフレッシュ目的、
がんこんをうさい ほこうしゃ びょうき 冠婚葬祭や保護者の病気、あるいは就労のため、お子さんを家	では、
たことはありましたか。あてはまるもの <u>1つに</u> をつけてくた	ださい。
1.ある 問12-1へ	
2.ない 問12-2へ	
かた	
問 12 で 1 に をつけた方におうかがいします。	
問12-1 一時的に預けた日数を、理由ごとにご記入ください。〔半	日程度についても 1日として
1. 私用(買物、習い事など)、リフレッシュ目的	年間() 日
2 . 冠婚葬祭、保護者の病気	^{ねんかん} 年間()日
3. 就労	年間()日
	ahhhh) 年間() 日
	7 113 () [
すべての方におうかがいします。	
│ │ 問12-2 一時預かりのサービスを今は利用していないが、できれば	。 利用したい、あるいは、
利用日数・回数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの	
る方は、利用日数を記入してください。	
1.現状のままでよい	
2 . 今は利用していないが、できれば利用したい 年間 () 日ぐらい
3 . 今、利用しており、利用日数・回数を増やしたい 新た	に年間()日ぐらい

6. すべての方に調査対象のお子さんの宿泊を伴う一時預かりについておうかがいします。

問13	この 1年間に、	保護者の用事などに	より、調査対象	象のお子さんを	泊まりがけで繋	しけなけれ
	ばならないこと	:はありましたか。あ	。 ではまるもの <u></u>	1つに をつけ	てください。	

- 1 . あった (預け先が見つからなかった場合も含む) 問 13-1 へ
- 2.なかった

問 13 で1に をつけた方におうかがいします。

問13-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数はおおむね何泊ですか。あてはまるもの<u>すべて</u>に をつけ、それぞれの泊数を記入してください。

1.(同居者を含む)親族・知人に預けた	() <u>泊</u>
2.保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した	() 泊
3. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
4.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
。 5.その他() () 泊

問 13-1 で1に をつけた方におうかがいします。

問13-2 親族・知人に預けることは、困難でしたか。あてはまるもの<u>1つに</u>をつけてください。

- 1.非常に困難
- 2. どちらかというと困難
- 3.特に困難ではない

7.ベビーシッターの利用についておうかがいします。

ベビーシッターを利用されている方におうかがいします。

- 問14 どのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに をつけてください。
 - 1.芋たる保育サービスとして利用している
 - 2. 学童保育などの利用で足りない時間をおぎなう目的で利用している(朝・夕など)
 - 3. 祖父母や近所の人・友人などに類かってもらえないときに利用している
 - 4.親の冠婚葬祭などや買い物などの外出の際に利用している
 - 5.親の短期・臨時的就労時の際に利用している
 - 6. 子どもの響い事への送り迎えに利用している
 - 7.その他(

問14-1 どれくらいの頻度で利用していますか。数字を記入してください。

つき	にち	かい	じかんていど
月に() 日くらい	1回あたり () 時間程度
/310 () H () •	. доже у) "JI-JI-IX

すべての方におうかがいします。						
問14-2 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの <u>1つに</u> をつけて、希望がある方は、利用日数を記入してください。						
1. 現状のままでよい 2. 今は利用していないが、でき 3. 今、利用しており、利用日数	まれば利用したい					
8.すべての方にファミリーサホ	゚ートセンターの利用についておうかがいします。					
ι 1 ₀	りょう 利用していますか。あてはまるもの <u>1つに</u> をつけてくださ せつめい ベッレ さんしょう					
ファミリーサポートセンターにつ! ───	いての説明は、 別紙を参照してください。 2 . 利用していない 問 15-3 へ					
	-					
問 15 で 1 に をつけた方におうかがいしま						
▶ 問15-1 どのような首的で利用してい	ますか。 あてはまるもの <u>すべてに</u> をつけてください。					
3. 祖父母や近所の人・友人など 4. 親の短期・臨時的就労時の際 5. 親の短期・臨時的就労時の際 6. 保育所、幼稚園などの送り迎 7. 子どもの習い事への送り迎え 8. その他(い時間をおぎなう目的で利用している(朝・夕など) に類かってもらえないときに利用している どの外出の際に利用している に利用している えに利用している に利用している に利用している					
問15-2 どれくらいの頻度で利用して						
月に() 目くらい	1回あたり () 時間程度					
すべての方におうかがいします。						
問15-3 今は利用していないが、できますか。あてはまるもの <u>1つに</u> ださい。 1 . 現状のままでよい 2 . 今は利用していないが、でき	れば利用したい、あるいは、利用時間を増やしたいと思い をつけ、希望がある方は、利用したい時間を記入してく をれば利用したい					
3. 今、利用しており、利用時間	対を増やしたい 新たに月()時間ぐらい					

9.調査対象のお子さんの普段のすごし方についておうかがいします。

問16 調査対象のお子さんは、平均何時に寝て、何時に起きますか。 時間を記入してください。

【卒日】	った。 寝る時間() 時頃	むきる時間 () 時頃
【休日の前日】	寝る時間() 時頃		
【休日】	寝る時間() 時頃	。 起きる時間() 時頃

じかん 時間は、24時間制で記入(例:夜9:00 21:00)してください。

問17 平日(月~金曜日)の放課後、および休日の日常的なお子さんのすごし方について、一番あてはまるものをそれぞれ時間帯ごとに下の表(点線枠内)から1つずつ選んで番号を記入してください。

【平日の放課後のすごし方】

時間帯	番 号
14~17時	
17~20時	
2 0 時以降	

【休日のすごし方】

時間帯	ばか 号
14~17時	
17~20時	
2 0 時以降	

- 2. 学童保育ですごす
- 3.自由な遊び場開放事業ですごす
- 4. 保護者や祖父母などの家族・親族(大人)とすごす
- 5 . 兄弟姉妹など、子どもどうしですごす
- 6.ベビーシッターなどとすごす
- 7.家、公園などで友だちとすごす
- 8. 公共の施設にいる
- 9.クラブ活動や地域活動(こども会活動やスポーツ活動など)をする
- 10.学習塾や習いごとに行く
- 11.家で勉強する
- | |12.家でひとりすごす(勉強以外)
- 13.その他(



問18 生涯学習施設、スポーツ施設、人権文化施設などで、お子さんに利用させてみたいサービスや企画があれば、あてはまるものすべてに をつけてください。

- 1.遊具などを使って自由に遊べる
- 2. いろんな図書を自由に読むことができる
- 3.自習ができるスペースがある
- 4. 工作などの楽しい講座がある
- 5. 英会話やパソコンなど役に立つ講座がある
- 6 . 気軽にスポーツを楽しめる
- 7. 子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある
- 8.子ども自身の悩みなどを積極的に聞き、相談に乗ってくれる
- 9. 障害などで支援が必要な場合は、職員やボランティアが付き添ってくれる
- 10.その他 (

問19 あなたのお $\overset{\circ}{ ext{P}}$ さんは、 $\overset{\circ}{ ext{P}}$ をつけてください。

- ____{たの} 1 . 楽しそうである
- 2. あまり楽しそうではないが、登校が苦痛ではない
- 3. あまり楽しそうではないが、友達や家庭などの働きかけにより通っている
- 4. あまり楽しそうでなく、休みがち、あるいは休んでいる
- 5.わからない

問19-1 学校をより楽しくするには、どのような取り組みが必要だと考えられますか。必要だと 思われるもの<u>すべてに</u>をつけてください。

- 1.ひとりひとりを大切にした、きめ細やかな授業
- 2 . クラスの子どもどうしが仲良くなる学級づくり
- 3.どの先生もやさしく親切に対応してくれる学校づくり
- 4.運動会など楽しい学校行事のある学校づくり
- 5.いじめのない仲間づくり
- 6 . 子どもが困ったときや不安なときに相談しやすい学校づくり
- 7. その他(



10.調査対象のお子さんの地域活動やグループ活動への参加状況について おうかがいします。

問20 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。参加したことが ある地域活動やグループ活動について、あてはまるものすべてにをつけてください。

		ノとつ
1	. スポーツ語	エモー
-	.スポーツ活	5里儿

- 3 . 文化芸 術活動
- 3.ボランティア活動
- 4.体験学習活動 (ものづくり体験など)
- 5.野外活動(キャンプなど)
- 6. 社会福祉活動(高齢者訪問など)
- 7. 国際交流活動(ホームステイなど)
- 8. 青少年団体活動(こども会など)
- 9.環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動など)
- 10.環境教育活動(自然観察など)
- 1 1 . 地域に根ざした活動 (お祭りや地域運動会など)
- 12.その他 (
- 13.参加したことがない

問 20 で 13 に をつけた方におうかがいします。

▶問20-1 上記の活動のうち、お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。 詰むもの<u>2つ</u> までに をつけてください。

- 1.活動に関する情報がなく、参加しにくい
- 2. 知り合いなどがおらず、参加しにくい
- 3.はじめてのものが参加しにくい雰囲気がある
- 4.参加の時間帯が合わない
- 5. 勉強や習い事で忙しい
- 6.費用がかかる
- 7.活動の内容に興味・関心がない

8 . その他



1 1 . あなたの字育で全般についてのお考えや状況について おうかがいします。(調査対象のお子さんには限りません)

問2 1 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと 感じることが多いと思いますか。あてはまるもの1つに をつけてください。

- 1 . 楽しいと感じることの方が多い___
- 2.薬しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3.辛いと感じることの方が多い
- 4.わからない
- 5. その他(

問 21 で 2 または 3 に をつけた方におうかがいします。

問21-1 あなたが日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(1)と(2)それぞれあてはまるものすべてに〇をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- 1. 病気や発育・発達に関すること
- 2.食事や栄養に関すること
- 3. 育児のことがよくわからないこと
- 4. 予どもとの接し方に自信がもてないこと
- 5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと
- 6. 子どもの教育に関すること
- 7. 子どもの気だちづきあい(いじめなどを含む)に関すること
- 8. 子どもが保育所や幼稚園へ行きたがらないこと
- 9.子どもの成長が他の子どもと違いがあること
- 10.その他(

(2)親の心身の状態などに関すること

- 1.子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 2.子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと
- 3.子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
- 4 . 自分の子育てについて、親族、近隣の人・職場などまわりの見る自が気になること
- 5 . 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
- 6.仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分とれないこと
- 7. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 8 . 予育てのストレスなどから、子どもに手を上げたり、叱りすぎたり世話をしなかったりしてしまうこと
- 9 . 子育てによる身体の疲れが大きいこと
- 10.子育てにかかる出費がかさむこと
- 11. 住居が狭いこと
- 12.その他(

)

問22 あなたは、子育てをする中で、どのような施策・対策が有効と感じていますか。あてはまるもの<u>3つまでに</u>をつけてください。

- 1.地域における子育で支援(一時預かり、育児相談など)の充実
- 2.保育サービスの充実
- 3.子育て支援のネットワークづくり
- 4.地域における子どもの活動拠点の充実
- 5.訪問型の支援サービスの充実
- 6.健やかな妊娠・出産に対する支援
- 7 . 子どもの教育環境
- 8.子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
- 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 11.援護を要する子どもに対する支援
- 12.その他(

問23 **身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。** 「*」のついている用語の説明は、別紙を参照してください。

- 1 . 配偶者・パートナー
- その他の親族(親、兄弟姉妹など)
- 3. 隣近所の人、知人、友人
- 4.職場の同僚
- 5.保育所、幼稚園、学校、学童保育の保護者仲間など
- 6 . 子育てサークル*などの仲間
- 7.保育所の保育士、幼稚園・小学校の先生、学童保育の指導員など
- 8. 医師、看護師、栄養十など
- 9.専門カウンセリング(臨床心理士など)
- 10.民生委員・児童委員、主任児童委員
- 11. 母子自立支援員*
- 12.教育センター*
- 13.総合保健福祉センター(ライフプラザ)
- 14.発達相談「ゆう」(総合保健福祉センター分室)**
- 15.子ども家庭相談室*
- 16.保健所
- 17. 子ども家庭センター*
- 18.ベビーシッター
- 19. 育児書・育児雑誌・インターネットなどで調べる
- 20.その他(
- 2 1 . 相談相手がいない
- 22.相談したことはない

11~17 に をつけられなかった デは、 問 23-1 にお 答えください。)

問22で11~17に をつけられなかった方におうかがいします。

- 看談しなかった理由は何ですか。あてはまるもの1つに をつけてください。 問23-1
 - 1.特に相談の必要性を感じなかった
 - 2. どこに相談していいのかわからなった
 - 3.相談窓口は知っていたが、役にたつかどうかわからなかった
 - 4.その他(

すべての方におうかがいします。

- 問24 あなたは、将来、お子さんが自立したとき、どのような暮らし方をしてほしいと思います か。あなたの考えに近いもの2つまでに をつけてください。
 - 1.経済的に豊かになってほしい
 - 2. 身近な人との愛情を大事にしてほしい
 - 3. 豊かな経験をしてほしい
 - 4.社会や他の人々のためにつくしてほしい
 - 5 . 自分の技術・能力を最大限発揮してほしい
 - 6 . 仕事で良い成績をあげて、地位や高い評価を得てほしい。
 - 7. 自分の趣味を大切にして生きてほしい
 - 8.その宀、その宀を楽しく生きてほしい
 - 9.その他(

12.子どもの安全の確保についておうかがいします。

- あなたは、普段からお子さんの安全対策として、どのようなことを実施していますか。あて 問25 はまるものすべてに をつけてください。
 - 「*」のついている用語の説明は、別紙を参照してください。
 - 1.(知らない人についていかないなど)注意事項を子どもに話して聞かせる
 - 2.子どもの外出先を必ず把握する
 - 3. 近所での不審者情報については常に気にし、その都度、子どもに伝える
 - 4. 緊急時の避難場所 (「こども110番」 など) を子どもと一緒に確認する
 - 5.一人で外で遊ばせない
 - 6. 近所の危険な場所をチェックし、子どもにその場所では遊ばせないようにする
 - 7. 誰とどこで遊ぶか、いつ帰るかを家族に言ってから出かけるようにさせている
 - 8.できるだけ、人通りがあり明るく大きな道を通るようにさせている
 - 9.帰宅時間を決めている
 - 10.塾や習い事などで帰宅時間が遅くなるときは、家族の者がむかえに行くようにしている
 - 11. 外出するときは、防犯ブザーなどの防犯グッズを持たせている
 - 12.外出するときは、(現在の位置を地図で示す) GPS機能のついた携帯電話を 持たせている
 - 13.その他(
 - 14.特にしていない
 - 15.子どもが、一人で出歩く年齢に達していないので特に気をつけていない

問26 **箕面市内で実施されている子どもの安全を守るための取り組みのうち、あなたが**知っている ものはありますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

「*」のついている用語の説明は、別紙を参照してください。

- 1. 危険なところや問題のところがないかの気検
- 2. 登下校時における通学パトロール
- 3.いざというときにかけこめる「こども110番」*や「動くこども110番」*
- 4. 前かごに「地域パトロールステッカー」を貼った自転車でのパトロール
- 5.(青いウサギの回転灯)青色防犯パトロール*
- 6. わんわんパトロール隊によるパトロール*
- 7. 小学校でおこなっている「交通安全教室」や「不審者から身を守るための寸劇」
- 8.その他(

13.子育て支援策についておうかがいします。

- あなたが箕面市で子育てをしていくうえで、どのようなものが充実すれば、子育てがしや すくなると思いますか。あてはまるもの3つまでにをつけてください。
 - 1.親子が安心して集まれる身近な場
 - 2 . 子連れでも出かけやすく楽しめる場所
 - 3、子音でに困ったときに相談したり情報が得られる場
 - 4.保育所や幼稚園の保育内容・利用時間など多様なサービス
 - 5 . 子育て支援に関する情報提供
 - 6、保育所への送迎、家事援助や介護付きの託児など、NPOなど民間を活用した。 保育サービス
 - 7.安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備
 - 8.公営住宅の優先入居・広い部屋の割り当てなど、住宅面での配慮・支援
 - 9.労働時間短縮、休暇の取得促進、育児休業取得促進など企業などの職場環境の改善
 - 10.子育ての講座など子育てについて学べる機会
 - 11.その他(

12.特にない

14. 現在の生活についておうかがいします。

問28 あなたの家庭では、『仕事と生活の調和』が図られていると感じますか。あてはまるもの1 <u>つに</u>をつけてください。

1.感じる

2.まあまあ感じる

3. あまり感じない

)

4.感じない

5.わからない

問29 4~5年前と比べ、あなたの家庭の家計(暮らし向き)の現状について、最も近いもの<u>1</u> つに をつけてください。

- 1.家計(暮らし向き)にゆとりができた
 - 2.変わらない
- 3. 家計(暮らし向き)はやや苦しくなった 4. 家計(暮らし向き)は苦しくなった
- 5. 家計(暮らし向き)は大変苦しくなった 6.分からない

15.小中一貫教育についておうかがいします。

問30 本市では全市で小中一貫教育の取組を進めていますが、ご存じですか。あてはまるもの 1 つに をつけてください。

小 中一貫教育については、別紙を参照<u>してください</u>

- 1.知っている
- 2.苅らない
- 3. 関心がない

)

)

問3 1 小中一貫教育にどのようなことを期待されますか。あてはまるもの<u>すべてに</u>をつけてください。

- 1.中学校へのスムーズな接続
- 2. 縦割り集団や異年齢交流、異年齢合同の学習
- 3 . 小学生と中学生の合同行事
- 4. 小学校高学年での一部教科担任制などさまざま教師による授業
- 5 . 小学校高学年での部活動の体験
- 6.小学生(高学年)に対して中学校教員による授業の体験
- 7.地域との連携や交流
- 8. 学力の向上
- 9 . 体力の向上
- 10.豊かな人間性、人権感覚の育成
- 11. 自分で考える力や表現する力の育成
- 12.コミュニケーション能力の育成
- 13.その他(
- 14. 特にない

問32 小中一貫教育の教育内容に望まれることはどのようなことですか。あてはまるもの<u>すべ</u>てに をつけてください。

- しょうがっこう えいごかっとう げんざい しょうがっこう ねんせい と (1.小学校での英語活動(現在、小学校3年生から取り組んでいます)
- 2.地域や箕面市のことの学習
- 3.職業についての学習や職場体験学習
- 4. 各教科の基礎・基本の学習の習得
- 5 . 各教科の発展的な学習
- 6.道徳教育の充実、情報モラル(ネット犯罪など)の学習
- 7.命の教育(性に関すること、薬物乱用防止に関することなど)
- 8.ボランティア活動、福祉体験
- 9.自然体験・科学実験
- 10.環境教育・持続可能な発展についての学習
- 11.国際交流、異文化理解
- 12.野外活動、宿泊学習など共同体験
- 13.その他(
- 14.特にない

問33 次の1から8の制度や施策のうち、ご存知のもの、ご存じでないもの、及びそれらのうち今後 (も)利用したいものはどれですか。それぞれあてはまるものに をつけてください。

		いずれか1つに			今;	
		知らなかった	聞いたことがある	内容も知っている	利用したことがある	今後 (も) 利用したい 場合は
1	しぇ いじゅうたく とうせんばいりつゆうくうせいど 市営住宅の当選倍率優遇制度					
2	母子家庭ホームヘルパーの派遣					
3	ファミリーサポートセンター事業					
4	ひとり親家庭医療費助成					
5	上・下水道料の減免					
6	母子相談(箕面市の窓口において母子自立支援員 により実施)					
7	りょせいそうだん みのまし だんじょきょうどうさんかく 女性相談(箕面市の男女協働参画ルームで実施)					
8	法律相談(箕面市の市民相談室・豊川支所で実施)					

問34 最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やその他ご意見・ご要望がありましたら、自由 にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。 ご協力ありがとうございました。